



photo by 阿野 太一

(一社)京都府建築士会 建築家セミナー 2021

「建築情報学から広がる未来」 豊田 啓介 オンライン講演会

[第1部] 講演 豊田 啓介 『建築情報学から広がる未来』

[第2部] 対談 豊田 啓介 × 谷口 忠大
(立命館大学情報理工学部教授)

日時 2021年2月20日(土) 14:00 ~ 16:30

会場 YouTube Live 配信
京都府建築士会青年部会 YouTube チャンネルにて
オンライン配信

参加方法 事前申込み不要。当日、YouTube チャンネル
「京都府建築士会青年部会」
(<https://youtu.be/zg3qHrSPDp4>) を入力、
又は右記 QR コードよりアクセス下さい。



お問合せ先 京都府建築士会事務局
Tel:075-211-2857 HP:<http://www.kyotofu-kenchikushikai.jp/>

主催:(一社)京都府建築士会青年部会

協賛:
株式会社総合資格 総合資格学院京都校 / エーアンドエー株式会社 / グラフィソフトジャパン株式会社 / 三和シヤッター工業株式会社 京都統括営業所 /
アール・イー・ジャパン株式会社 / 株式会社アルク / 株式会社HICL / 影近設備工業株式会社 / 有限会社桂電機商会 / 株式会社京都確認検査機構 /
株式会社建築資料研究社 日建学院京都校 / 小松ウオール工業株式会社 京都支店 / 特定非営利活動法人 都市づくり建築技術研究所 /
福井コンピュータアーキテクト株式会社 / 株式会社ミラノ工務店 / 室金物株式会社 (順不同)

豊田 啓介氏(とよだ けいすけ)

建築家 noizパートナー、gluonパートナー、東京大学生産技術研究所客員教授
1972年、千葉県出身。1996~2000年、安藤忠雄建築研究所、2002~2006年、SHoP Architects (ニューヨーク)を経て、2007年より東京と台北をベースに建築デザイン事務所 noiz を蔡佳童 と設立、2016年に酒井康介が加わり共同主宰。2020年、ワルシャワ(ヨーロッパ)事務所設立。2017年、「建築・都市×テック×ビジネス」をテーマにした領域横断型プラットフォーム gluon を金田充弘と共同で設立。コンピューテーショナルデザインを積極的に取り入れた設計・開発・リサーチ・コンサルティング等の活動を、建築やインテリア、都市、ファッションなど、多分野 横断型で展開している。2025年大阪・関西国際博覧会 誘致会場計画アドバイザー(2017年~2018年)、東京大学生産技術研究所客員教授(2020年~)。建築情報学会副会長(2020年~)。大阪 コモングラウンド・リビングラボ ディレクター(2020年)。



谷口 忠大氏(たにぐち ただひろ)

1978年、京都府出身。2006年、京都大学工学研究科博士課程修了。博士(工学・京都大学)。日本学術振興会特別研究員、立命館大学情報理工学部助教、同准教授を経て、2015~2016年Imperial College London客員准教授、2017年より立命館大学情報理工学部教授。また、パナソニック客員総括主幹技師としてAI研究開発に携わる(国内初の大学から企業へのクロスアポイントメント事例)。記号創発システムの構成論的理解や機械学習技術の応用に関する研究に従事。ピリオパトルの発案者としても知られ、一般社団法人ピリオパトル協会代表理事。著書に「コミュニケーションするロボットは創れるか」(2010年、NTT出版)、「ピリオパトル」(2013年、文藝春秋)、「記号創発ロボティクス」(2014年、講談社)、「イラストで学ぶ人工知能概論」(2014、講談社)、「質茂川コミュニケーション塾」(2019年、世界思想社)など。

